

天塩川

THE NATURE FIELD
TESHIO RIVER

川を楽しむガイド

天塩川リバーマップ



■天塩川の名前の由来

天塩川の名前は、アイヌ語の「テッシオーベツ(築・多い・川)」に由来しており、岩が築のような形で横断していたという中流部の地形に由来しているといわれている。

テッシには、神話伝説がついているところが多い。

〈監修〉旭川開発建設部
〒078-8513 旭川市宮前1条3丁目3番15号 TEL.0166-32-1111(代)
留萌開発建設部
〒077-8501 留萌市寿町1丁目68番地 TEL.0164-42-2310(代)
〈協力〉NPO法人ダウン・ザ・テッシ
〈事務所〉〒096-0007 名寄市東7条南1丁目56
Eメール npo.dtt@gmail.com
2020年(令和2年)1月改訂

天塩川

天塩川の概要

Outline Of Teshio River

天塩川は、北海道らしい雄大な自然を残す我が国の最北を流れる大河川で、北見山地の天塩岳(標高1,558m)を源とし、名寄盆地、天塩平野などを流れ、剣淵川・名寄川・問寒別川・サロベツ川など数々の支川を合わせながら日本海へ注いでいる、長さ256km、流域面積5,590 km²の一級河川です。

上流

天塩川の源流は、上川総合振興局とオホーツク総合振興局の境界にある天塩岳の山のふところから始まります。急傾斜を流れる太古さながらの姿を見せながら険しい山肌を縫い、やがて岩尾内ダムで一時的やすらぎを経て、士別市へと向かいます。屯田兵によって開かれた士別市は、川の恵みを受けて農業を中心に発展してきました。

中流

中流部では、名寄市、美深町を流れ、途中、下川町を源とする名寄川が合流します。中でも名寄市は、天塩川と名寄川にはさまれた地域を中心に、これらの川の恩恵をうけ、流域の中核都市として発展しています。名寄川との合流を経てさしかかる智東地区は、山地と丘陵にはさまれた狭窄部で、川幅も狭く、一部の流れは早瀬となり、交通の難所とされました。

下流

下流部の入口、中川町で天塩川は大きくその方向を変えます。流れを囲む大地では、牛の群が遊びサロベツ原野では、草花が川の流に彩りを添えます。やがて日本海が見え、長かった天塩川の旅も終り、海へとたどり着きます。

天塩川のカヌー

Outline Of Teshio River

天塩川流域には多数のカヌークラブがあり、川のすばらしさを活かして手作り木製カヌーを中心とした交流がさかんです。夏には全国規模のダウン・ザ・テッシ-オ-ペツ(カヌーツーリング大会)が流域クラブの協力でひらかれます。

天塩川の上流は上級者向き、下流は川幅が広がり、シーカヤック等でのツーリングに適しています。



北海道カナディアンカヌークラブ

事務局：美深町役場内 TEL 01656-2-1611
<http://mint.hokkai.net/~hccc/>
 HP管理者メール canoe.hccc@gmail.com

天気予報と防災情報

- ◆気象庁ホームページ <http://www.jma.go.jp/>
- ◆一般財団法人日本気象協会「防災気象情報サービス」 <http://tenki.jp/>
- ◆国土交通省「川の防災情報」(雨量・水位・流量など) [http://i.river.go.jp/\(iモード\)](http://i.river.go.jp/(iモード)) <http://www.river.go.jp/> (インターネット)

川遊びについて

- ◆川に学ぶ体験活動協議会「川に親しむための基礎講座」
 TEL 03-5832-9841
<http://www.rac.gr.jp/>

その他、川の情報を入手するなら

- ◆公益財団法人河川財団
 TEL 03-5847-8301
<http://www.kasen.or.jp/>
- ◆一般財団法人河川情報センター
 TEL(代) 03-3239-8171
<http://www.river.or.jp/>
- ◆旭川開発建設部治水課
 TEL(代) 0166-32-1111
<http://www.hkd.mlit.go.jp/as/>
- ◆旭川開発建設部 名寄河川事務所
 TEL(代) 01654-3-3177
- ◆留萌開発建設部治水課
 TEL(代) 0164-42-2310
<http://www.hkd.mlit.go.jp/rm/>
- ◆留萌開発建設部 幌延河川事務所
 TEL(代) 01632-5-1231

知っておくと役立つYELLOW PAGE

温泉

- 剣淵温泉レークサイド桜岡 住所 剣淵町東町5141 TEL 0165-34-3100
- 日向温泉 住所 士別市多寄町30線西8 TEL 0165-26-2021
- 五味温泉 住所 下川町班溪2893 TEL 01655-4-3311
- なよろ温泉サンピラー 住所 名寄市日進 TEL 01654-2-2131
- びふか温泉 住所 美深町字紋穂内139番地 TEL 01656-2-2900
- 天塩川温泉 住所 音威子府村咲来919 TEL 01656-5-3300
- ポンピリアアクアリスイング 住所 中川町字中川439-1 TEL 01656-7-2400
- 豊富温泉町営ふれあいセンター 住所 豊富町字豊富温泉 TEL 0162-82-1777
- てしお温泉 夕映 住所 天塩町字更岸5807-4 TEL 01632-2-3111

キャンプ場

- 南丘森林公園キャンプ場 住所 和寒町字南丘 TEL 0165-32-2423(和寒町役場産業振興課) TEL 0165-32-4151(現地)
- けんぶち絵本の里 家族旅行村キャンプ場 住所 剣淵町東町5173 TEL 0165-34-3100(レークサイド桜岡) TEL 0165-34-3535(管理棟)
- 岩尾内湖白樺キャンプ場 住所 士別市朝日町岩尾内 TEL 0165-28-2121(朝日総合支所経済建設課) TEL 0165-28-2880(管理棟)
- つくも水郷公園キャンプ場 住所 士別市東7条北9丁目 TEL 0165-23-3121(住居建設水産部土木管理課) TEL 0165-23-2224(つくも青年の家)
- ふうれん望湖台自然公園キャンプ場 住所 名寄市風連町字東風連165 TEL 01655-3-2755(管理棟)
- なよろ健康の森キャンプ場 住所 名寄市日進 TEL 01654-3-7400(管理棟)
- 森林公園びふかアイランドキャンプ場 住所 美深町字紋穂内 TEL 01656-2-1617(美深町役場総務課) TEL 01656-2-3688(管理棟)
- リバーサイドパークキャンプ場 住所 音威子府村字咲来919 TEL 01656-5-3313(音威子府村役場 経済産業振興室)
- オートキャンプ場ナポートパーク 住所 中川町中川 TEL 01656-7-2680(管理棟)
- ふるさとの森 森林公園キャンプ場 住所 幌延町字幌延101番地 TEL 01632-5-1116(幌延町役場経済課)
- 兜沼公園オートキャンプ場 住所 豊富町字兜沼 TEL 0162-84-2600(現地)
- 鏡沼海浜公園キャンプ場 住所 天塩町字更岸7476番地 TEL 01632-2-1001(天塩町商工観光課) TEL 01632-2-1830(管理棟)

医療機関

- 和寒町立病院 住所 和寒町字西町111 TEL 0165-32-2103
 - 剣淵国保診療所 住所 剣淵町仲町28-1 TEL 0165-34-2030
 - 士別市立あさひクリニック 住所 士別市朝日町中央4029 TEL 0165-28-3333
 - 士別市立病院 住所 士別市東11条5丁目3029-1 TEL 0165-23-2166
 - 名寄市風連国民健康保険診療所 住所 名寄市風連町本町76-1 TEL 01655-3-2545
 - 町立下川病院 住所 下川町西町36 TEL 01655-4-2039
 - 名寄市立総合病院 住所 名寄市西7条南8丁目1 TEL 01654-3-3101
 - 美深厚生病院 住所 美深町東1条南3丁目3 TEL 01656-2-1631
 - 音威子府村立診療所 住所 音威子府村音威子府509-88 TEL 01656-5-3321
 - 中川町立診療所 住所 中川町字中川337 TEL 01656-7-2018
 - 幌延町立診療所 住所 幌延町1条北2丁目 TEL 01632-5-1221
 - 豊富町国民健康保険病院 住所 豊富町東1条8丁目 TEL 0162-82-1515
 - 天塩町立国民健康保険病院 住所 天塩町字川口5699-3 TEL 01632-2-1058
- ### 市町村観光案内
- 和寒町観光協会 TEL 0165-32-2341 URL <http://wassamu.net/>
 - 剣淵町観光協会 TEL 0165-34-3848 URL <http://kembuchi-kankou.com/>
 - 士別観光協会 TEL 0165-29-2225 URL <http://www.shibetsu.ne.jp/kanko-k/index.html>
 - しもかわ観光協会 TEL 01655-4-2718 URL <http://www.shimokawa-time.net/>
 - NPO法人 風連まちづくり観光 TEL 01655-3-2960 URL <http://npofuren.jp/>
 - NPO法人 なよろ観光まちづくり協会 TEL 01654-9-6711 URL <http://nayoro-kankou.com/wp/>
 - 美深町観光協会 TEL 01656-9-2470 URL <http://bifuka-kankou.com/>
 - 音威子府観光協会 TEL 01656-5-3039 URL <http://otoineppuvillageka.wixsite.com/otoin>
 - 中川町観光協会 TEL 01656-8-7085 URL <https://nakagawatourism.com/>
 - 幌延町役場 TEL 01632-5-1111 URL <http://www.town.horonobe.hokkaido.jp/www4/category/le009f00000000wfb.html>
 - 豊富町観光協会 TEL 0162-82-1728 URL <http://toyotomi-kanko.net/main/>
 - 天塩町商工観光課観光係 TEL 01632-2-1001 URL <http://www.teshiotown.hokkaido.jp/>
 - 道北観光連盟 TEL 01654-9-6711 URL <http://www.douhoku.com/>

天塩川でよく見られる鳥たち

文：石川信夫さん

夏期に天塩川下りをしていて水上や上空、河岸、砂州、中州等で見られる代表的な野鳥を紹介します。

水面を泳ぐ鳥 マガモ、オシドリ、カワアイサなど

春から夏の繁殖期に水上を泳いでいる鳥は主にカモ類です。

特に、これらカモ類のヒナが誕生する時期を選べば、マガモ、オシドリ、カワアイサの親鳥(普通は雌)に連れられていて、可愛らしい子ガモが集団で淵や岸辺を泳ぐ姿を見ることができます。

場所によっては、猛きん類のミサゴや天然記念物のオジロワシの姿も見ることができます。また、カワウ、ウミウ、カイツブリ、河口付近ではカモメ類が姿を見せることもあります。

川岸に沿って移動しながら 餌を探す小型の鳥 イソシギ、カワセミ、セキレイ類(ハクセキレイ、セグロセキレイ、キセキレイなど)

イソシギは目立たない色彩ですが、比較的数も多く、中州や河岸を「チーリーリー」と高い声でやかましく鳴きながら飛び回るのでよく目につきます。

カワセミは大変美しい鳥です。水際の柳の枝などにとまって岸の小魚を狙います。「ピーン」と一声鳴いて岸伝いに一直線に飛びます。切り立った土の崖に横穴を掘って巣作りをしますから、川岸に崖があったら注意してみましょう。カワセミや同じカワセミ科のヤマセミの巣穴が見つかることもあります。

セキレイの仲間は水辺に縁の深い鳥たちで、水面上をひらひら飛びながら羽化した水生昆虫類を捕食するのに適した長い尾をもっています。



マガモ※



オシドリ



カワアイサ※



イソシギ※



カワセミ※



ハクセキレイ



アオサギ



ミサゴ



ショウドウツバメ※



コチドリ※

※写真提供：株式会社北開水工コンサルタント

川の上空を飛ぶ鳥 トビ、オジロワシ、アオサギ、ミサゴ、 イワツバメ、ショウドウツバメなど

アオサギは北海道で最も多いサギで、川下りの途中で絶え間なく見かけます。日本のサギの中では最大で、高木の枝に何十羽、何百羽の群で巣を作ります。この集団営巣地のことをコロニーと呼んでいます。

ミサゴは数が少ないですが、天塩川でも見ることができます。海岸が主な生息地ですが、内陸河川や湖でも見ることがあります。(川の上空でホバーリングしながら、魚を狙い、水に突入してつかみ捕る姿を目撃するチャンスがあります。)

イワツバメは川面や堤内・外の上空を飛びながら空中の虫を捕まえ、コンクリートの橋や構造物を利用して集団でドロの土で巣を作る小型のツバメです。ショウドウツバメはイワツバメ同様に、空中の虫を捕まえますが、切り立った崖の砂質層に横穴を掘って数百羽の集団で巣づくりをする日本最小のツバメです。

※ホバーリングとは、空の一箇所にとどまって羽ばたくこと。(停空飛翔、滞空飛翔)

砂州や中州でよく見られる鳥 コチドリ(他に上記のイソシギやセキレイ類もよく見られます)

砂や小石だらけの砂州や中州に住み、一度見逃すとなかなか見つからない保護色で、目立ち難い鳥です。「ピーオ、ピーオ」と鳴き、砂州を走り回ります。

砂州や中州の石ころの間に浅いくぼみをつくり、石ころそっくりの卵を産みます。

カヌー団体一覧

団体名	住所	電話番号
北海道カナディアンCC 事務局 草野孝治	098-2252 美深町字西町18番地 美深町役場内	01656-2-1611
W.C.ワットサム 代表 酒向 勤	098-0131 和寒町字南町50番地	0165-32-2173
けんぶち悠遊CC 代表 天野利孝	098-0312 剣淵町第12区	0165-34-3035
サフォークランドCC 代表 村山 功	095-0023 士別市西3条南6丁目	0165-23-3108
しもかわCC 事務局 古屋宏彦	098-1206 下川町幸町63番地 下川町役場内	01655-4-2511
ナヨロCC 代表 吉川一茶	096-0007 名寄市東7条南1丁目	01654-3-8890
美深 A・P・T 代表 神野充布	098-2365 美深町字西里51番地	01656-2-3690
天塩川ルネッサンス会議 代表 北條 元	098-2501 音威子府村字音威子府444番地 音威子府村役場内	01656-5-3311
なかがわCC 代表 梶田健一	098-2892 中川町字中川337番地 中川町役場内	01656-7-2811
サロベツOCC 代表 足達純也	098-3207 幌延町宮園町1番地 幌延町役場内	01632-5-1111
天塩 ACC 代表 大川和之	098-3306 天塩町海岸通12丁目	01632-2-1211

天塩川流域市町村イベントガイド

和寒町 上川郡和寒町字西町120 ☎(0165)32-2421	<ul style="list-style-type: none"> 5月中旬 三笠山桜まつり 7月下旬 どんとこい! わっさむ夏まつり 10月上旬 パンプキンフェスティバル
剣淵町 上川郡剣淵町仲町37-1 ☎(0165)34-2121	<ul style="list-style-type: none"> 5月中旬 けんぶち桜まつり・艇庫開き 8月上旬 けんぶち桜岡湖水まつり 8月下旬 絵本の里けんぶち夏まつり
士別市 士別市東6条4丁目1 ☎(0165)23-3121	<ul style="list-style-type: none"> 6月下旬 岩尾内湖水まつり 7月下旬 サフォークフェスティバル 8月中旬 士別天塩川源流まつり
下川町 上川郡下川町幸町63 ☎(0165)4-2511	<ul style="list-style-type: none"> 5月下旬 万里長城祭 5月下旬 しもかわクロスカントリー大会 8月下旬 しもかわうどんまつり
名寄市 名寄市大通南1丁目1 ☎(0165)43-2111	<ul style="list-style-type: none"> 6月上旬 アスバラまつり 7月下旬 なよろサンビラー国体記念サマーjump大会 7月下旬~8月上旬 てっし・名寄まつり
美深町 中川郡美深町字西町18 ☎(0165)2-1611	<ul style="list-style-type: none"> 4月下旬 美深白樺樹液春まつり 6月下旬 松山温泉とニウブ自然探勝(登山の集い) 7月下旬 美深ふるさと夏まつり
音威子府村 中川郡音威子府村字音威子府444-1 ☎(0165)5-3311	<ul style="list-style-type: none"> 3月上旬 音威富士大回転競技大会 8月上旬 森と匠の村ふるさとまつり 12月下旬 全日本公認クロスカントリースキー大会
中川町 中川郡中川町字中川337 ☎(0165)7-2811	<ul style="list-style-type: none"> 8月上旬 中川まつり 9月中旬 北海道丸太押し相撲大会・なかがわ秋味まつり 10月中旬 秋の琴平の滝と北限のカツラの探索
幌延町 幌延町宮園町1-1 ☎(0163)5-1111	<ul style="list-style-type: none"> 7月中旬 幌延ビジターセンター・観察ナイトウォーク 8月中旬 ほろのべ名林公園まつり
豊富町 天塩郡豊富町大通6丁目 ☎(0162)82-1001	<ul style="list-style-type: none"> 2月下旬 とよみスノーフェスタメモリアル大会 7月下旬 豊富町ホッキまつり 8月中旬 サロベツ納涼花火大会
天塩町 天塩町新栄通8丁目1466-113 ☎(0163)2-1001	<ul style="list-style-type: none"> 7月上旬 鏡沼じじいまつり 8月中旬 天塩川港まつり 9月上旬 てしお味覚まつり

天塩川

2 1

ワンポイントアドバイス

キャンプ場があり、湖では魚も釣れる。
 シーズン始めのカヌーのウォーミングアップ
 やファミリーキャンプに良さそう。
 カヌーでは風に注意しよう。湖の中で「沈」
 すると低体温症になる！毎年6月にカヌー初心
 者講習会が開催されます。
 ※「沈」とは、カヌーでひっくり返る事。

岩尾内ダム

昭和40年建設に着手し、45年に完成しました。
 洪水調節のほか貴重な水力エネルギーや都市用
 水の供給源として、地域社会及び国民生活の向
 上に大きく貢献している多目的ダムです。



岩尾内大橋



岩尾内ダム

士別市

アカショウビンが見られるかも

スタート可
(上級者向け)

岩尾内ダム管理所
岩尾内大橋

岩尾内ダム

サクラマス
アメマス
ニジマス

●湖水まつり
岩尾内湖白樺キャンプ場
朝日町岩尾内 WC 水

●カヌー初心者講習会場

神秘的な感じ

岩尾内湖



岩尾内湖白樺キャンプ場

似 峡川

コイ
エゾウグイ
ドイツゴイ

岩尾内湖白樺キャンプ場

- 開設期間 5月上旬～10月31日
- 利用料金 無料
- 設 備 電話、炊事場、トイレ
管理棟、バンガロー
- 問合せ先 朝日総合支所経済建設課
☎0165-28-2121

岩尾内湖

ダムにより生まれた人工湖で、自然美豊か
 な天然林と青く澄んだ湖の景観は素晴らしく、
 湖面に映える紅葉は絶景である。また、湖水
 まつりなどのイベント会場にもなっている。

天塩岳道立自然公園

鮭の宝庫として知られる天塩川の源流を抱
 く、北見山地の最高峰・天塩岳(1558m)。
 豊かな亜寒帯森林は雄大で、山頂周辺は高
 山植物の群生地として知られています。

ヤマメ
アメマス
エゾウグイ
カジカ

ヤマメ
アメマス
カジカ
エゾウグイ



天塩川

ワンポイントアドバイス

7月以降、士別から上流は水が少なく川下りは難しい。平日は発電放水等で下れる場合もあるが、沈倒木が多いので下見が必要。



糸魚橋



土壁(ガケ崩れ)と大岩

土壁
アンダーカット

吉川の瀬(2~3級)
8字後大岩あり
(正面に土壁が見えたら注意)

流れ早く左岸に
護岸ブロック・倒木注意
(左岸下見可)

200km

戻り沈(2沈)の瀬

ケナシ川



奥士別橋

奥士別橋

戻り沈(2沈)の瀬

202km

左岸ブロック
ぎりぎり通過
(波高い)

左岸浅く
右岸波あり

右岸ポーテージ

204km

岩多い

士別市

瑞穂獅子舞

大正5年当時の奥士別御料地開拓に心血をそそいでいた開拓者先人有志が創舞し、奥士別神社祭天に奉納したのがはじまりと伝えられています。

創舞以来歴代青年の手により継承し、昭和44年6月に町の文化財としてこの獅子舞が指定されました。

士別市



東士別頭首工



登和里橋

東士別頭首工

登和里橋

橋の下に岩多し

205km

ワカサギ
ニジマス

河口まで

206km

スタート可
(上級者向け)

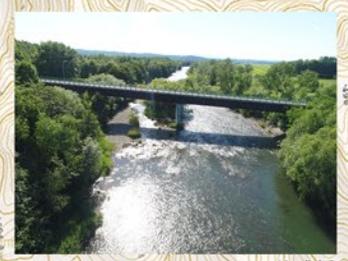
アカショウビンが
見られるかも



天塩川



ワンポイントアドバイス
 2カ所ある頭首工は、どちらも右岸でポーテージ。水の少ない時は、乗れるのはこのあたりまで。水温は低い。
 ※「ポーテージ」とは、下っても歩いても通過できない場所で、艇をかついで流れから離れて移動すること。



兼成橋



剣和頭首工

ここから下流士別市内までは水量が少ないので下れるのは6月中旬頃まで。秋は10月以降。

松浦武四郎天塩川探検最上流部到着地点

剣和頭首工

右岸ポーテージ

松浦武四郎看板「松浦武四郎探検地」

ワイヤー有り



松浦武四郎看板「松浦武四郎探検地」



松浦武四郎宿营地看板「トナイタイベ」

士別市

ヤマメ

192km

松浦武四郎宿营地看板「トナイタイベ」

193km

ヤツメウナギ



班溪橋

班溪橋

194km

松浦武四郎略歴



松浦武四郎 (1818~1888) 探検家。
 伊勢国一志郡須川村 (三重県松阪市小野江町) の郷士の四男として生まれる。28歳から41歳にかけて6度にわたり蝦夷地を探検した。
 天塩川には、1857年40歳で5度目の北海道探検で訪れている。「北海道」の名付け親として知られ、その構想はオニサツペ (音威子府村箴島) のアイヌ長老アエトモから聞いた話から得られたと言われています。



士別川頭首工

士別川頭首工

鉄杭注意 右岸ポーテージ

196km



朝日橋

朝日橋

197km

朝日町ローラーコース

士別市朝日総合支所

198km

河口まで



天塩川

ワンポイントアドバイス

頭首工は1カ所、ポーテージは右岸。6月ごろまでなら、艇を曳かずに下れそう。水温が低いので、ウェア装備は万全に。



中士別橋



天塩川第一頭首工

天塩川第一頭首工

右岸ポーテージ
(水量ある時は早めに)



平和橋

上士別遺跡

上士別遺跡は天塩川本流と金川の合流点より、南約900メートルの所にあり、縄文時代前期の遺跡である。

上士別遺跡 ●



菊水橋

夏期はここより下れる



天塩川

沼の伝説

天塩川と剣淵川の合流点には、「大きな沼がありそこに逃げ込むと悪い病気の神様が追っこない」という伝説がある。

ワンポイントアドバイス

頭首工1カ所、水量のある場合、右岸ポーテージ。頭首工より約2km下流の水郷公園に飛び石あり。早めに左岸ポーテージを。



松浦武四郎看板「松浦武四郎宿营地（リイチャニ）」



松浦武四郎宿营地看板「ケネフチ」

サフォークランド士別

めん羊牧場の入口正面には色とりどりのきれいな花で飾られた花壇がまぶ目にとびこんでいます。
 牧舎には世界中から集められた30種類のめん羊が飼われ、広さ37.4haの大自然の中で、もぐもぐと草を食べています。
 原産地は英国産のものが多く、そのほかにはオーストラリア、旧ソ連そして中国などとお国柄もさまざま。でもここではみんな仲良く暮らしています。

士別めん羊牧場



士別市

- 士別自然公園
- 屯田兵屋 旧公会堂
- 士別市立博物館
- グリーンズスポーツ施設

士別市

人口 19,300人 (H30.3現)
 面積 1,119km² (H30.3現)

- 天塩川が形作った平野となだらかな丘に街が広がっています。稲作、畑作の他に、酪農や畜産が盛んです。
- レストランや牧場を中心とした「サフォークランド・士別」は観光地としても人気があります。
- 天塩川を中心としたイベントが多く毎年8月には「士別天塩川源流まつり」が催されています。



下士別頭首工

緑のトンネル
 中島が多い



下北大橋



士別橋



サフォークランドカヌークラブカヌー工房(山本宅)



士別河川防災ステーション



九十九橋



松浦武四郎宿营地看板「サツテクベツ」「村長ニシバコロの居住跡」四線「サツテクベツ」

(H30.3現在) 建設中



天塩川

名寄市

ワンポイントアドバイス

天塩川第二頭首工のボーテージは、右岸より。だんだん川幅が広がる。日向橋左岸、2kmほどの道沿いに温泉とキャンプ場あり。(スキー場が見えたらキャンプ地)



瑞生橋



ななめの瀬



日向橋



天塩川第二頭首工

日向森林公園キャンプ場

- 開設期間 5月上旬～10月下旬
- 利用料金 無料
- 設備 炊事場、トイレ
- 問合せ先 士別市役所

☎0165-26-3121
現地管理棟 ☎0165-26-2577

天塩川上・中流部の気候

天塩川上流部・中流部は、亜寒帯湿潤気候に属し、特に地理的に内陸部に位置するため寒暑の変化が激しいことが特徴である。冬の最低気温は-30℃に達し、また夏の暑さも30℃を超え、寒暖の差は60℃以上にもなる。また、7～8月の最暖期の月平均気温は20℃程度、最寒期の1～2月は-10℃程度である。

この地方は水稻の北限地帯と言われているが、夏のごく短期間の猛暑と天塩川からの豊富な水がこの地方の水稻を可能にしている。



ワンポイントアドバイス
 風連20線堰堤は、川下りでの最後の堰堤。
 これより下流に堰堤はない。ボーテージは
 早めに左岸。

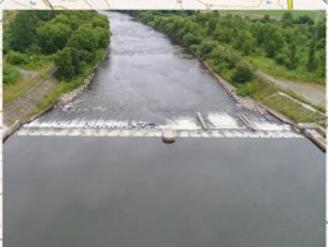
天塩川



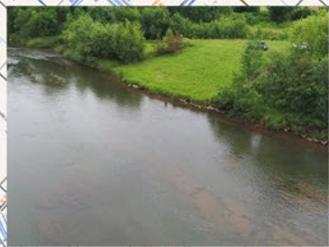
北のかけ橋



南大橋



風連二十線堰堤



カヌーポート



カヌーポート看板



緑屋根の瀬

3面張りの瀬
 (右岸水量多い時大うず)
 ここより下流は
 もう堰堤はない。
風連二十線堰堤

左岸ボーテージ

カヌーポート
 ここから河口まで100マイル
 名寄大橋まで6km

釣り人多い
 ライギョ・ヤマメ
 ヤツメウナギ・サクラマス

カヌーポート看板

山くずれ
 山くずれ
 初茶恋内山がわうその瀬

トド岩

緑屋根の瀬

23線ななめのテッジ

24線落ち込み(テッジ)
 中島右通行可
 (ファルト危険)

瑞生橋



至士別



名寄市風連庁舎

名寄市

名寄市

曙橋

北のかけ橋

南大橋

和人開拓黎明の地
 「山形神社」

上陸可
 橋梁の下(上下)

風連別川

天塩川

天塩川

天塩川

天塩川

天塩川

天塩川

天塩川

至名寄

至士別

至幌加内

天塩川

名寄市

人口 27,867人 (H30.3現)
面積 535km² (H30.3現)

- 市中央を南北に貫流する天塩川と東方から天塩川に流入する名寄川に囲まれています。
- モチ米中心の米の北限地帯として知られ、寒暖差70℃という条件の中、ビートやジャガイモなどの畑作が盛んです。

ワンポイントアドバイス

堰堤のボーディングがいやなら、ここからスタートするとよいでしょう。名寄川との合流あたりから、水鳥も多くなり、バードウォッチングも楽しめそう。曙橋より河口までの100マイルを一気に下れる。

日進遺跡

天塩川と名寄川の合流点の東側の丘陵に、ちらばって存在する。河岸近くの台地には1万年前、低い所では1~2千年前、畑のある丘陵の8千年前と、時代による住み分けがされていました。



恵名大橋



明神子がつっぱの像



松浦武四郎宿营地看板「ナイブト」



名寄大橋



曙橋

和人開拓黎明の地

名寄盆地の開拓は、明治32年に剣淵と土別に屯田兵が入地して、上流側より開始されましたが、同年に屯田兵制度が廃止され、代わって現在の名寄市が「名寄太植民地移民招致区域」の指定を受けました。明治33年(1900)5月に山形県よりこの曙地区に入植したのが名寄開拓の始まりです。入植地は土別までは汽車で、そして名寄には丸木船や川船で下ってこの地に上陸しました。

上陸可

河口まで

154km



天塩川

ワンポイントアドバイス
 時期が合えばアオサギやカモなど、水鳥が多く見られる。



智恵文沼



東恵橋



大智の瀬



スーポロ・川舟安全祈願碑



スーポロの瀬

智東遺跡
 天塩川が峡谷状になった河岸に沿い、10ヶ所にわたり立地する。この場所は、流路が早くから固定されていたため、約5千年前から1千年前までの土器・石器や家の跡が見つかった。

スーポロ・川舟安全祈願碑
 名寄市智東周辺は、東側の九度山の裾野の山地と西側の智恵文丘陵にはさまれ、その間を天塩川が峡谷をなして流れています。峡谷部は、川幅が狭いうえ、流れの屈曲などにより早瀬となっていることから、アイヌ語で「スーポロ(激端の所)」「カムイコタン(神の住む所)」とも呼ばれた天塩川随一の難所でした。和人開拓後も明治45年に宗谷線が開通するまで、たびたび川船の遭難があり、「智東の滝」とか「天塩川の滝」とも呼ばれていました。このため、この地の通行の安全を祈願するため、明治43年7月に「金比羅大権現」の碑が建立されましたが、明治44年5月には、鉄道建設資材を積んだ運漕船が転覆し、15人もの死者・行方不明者を出す大事故が起っています。



天塩川

ワンポイントアドバイス
 途中、美深町市街脇を通過する。市街手前にある恵深橋下流の中島は、左右どちらも通過可能。美深橋下に浅瀬があるので注意。



六郷テッシー
 大岩地帯流れ複雑注意

右岸側通過可
 釣り人多い

合流点
 増水時注意



びふかアイランドまで11km
 天塩川温泉まで28.5km

美深町
 人口 4,451人 (H30.3現)
 面積 672km² (H30.3現)
 ●天塩山地に囲まれた盆地で、南北に天塩川が貫流しています。
 ●町面積の85%に及ぶ森林資源を生かすため、木材産業がさかんです。
 ●かつて天塩川に生息していたチョウザメの養殖産業化に取り組み、魚肉やキャビア生産にチャレンジしています。



松浦武四郎宿营地看板「ヘンケニウブ」

橋脚衝突注意
 ●松浦武四郎宿营地看板「ヘンケニウブ」
 ●カヌーポイント 恵深橋カヌーポイント
 ●天塩川オープンレーススタート地

美深橋まで5km
 びふかアイランドまで16km

サクラマス
 釣り人多い



恵深橋カヌーポイント



恵深橋



至幌加内

至音威子府

至風連

名寄市

10
 9



至幌加内

至風連

天塩川

ワンポイントアドバイス

六郷テッシや、モンボナイの瀬などに気をつけて。
自信がない場合は早めにポーテージを。

天塩日誌

江戸幕府は、蝦夷通であった松浦武四郎に北海道各地を探検させたが、彼が天塩川を探検したのは安政4年（1857）であり、その著「天塩日誌」には、天塩川筋のアイヌの人たちを案内として単身天塩川、名寄川をさかのぼり、そこで行った地理的調査、当時の自然や地名、交通路、アイヌ人たちの暮らしなどが詳しく述べられている。

なお、「天塩日誌」では、天塩川の名称の起源を美深町恩根内七線付近の「テッシ」にあるとして、次のように記している。

テッシ急流。川中一条の岩立並べり。恰も梁を懸し如く是を土人等大古鬼神が作り処なりとて尊敬す。テッシは梁の事也。此場所の名（注・天塩場所の意）当所より起ると。また、梁は是を見て神が思ひ附始めし由とも云ふ也。

天塩川温泉まで17.5km
川の駅「中の島」まで25km

12
11
10



松浦武四郎踏査之地詩碑



びふかアイランドカヌーポート



チョウザメ館



天塩川名由来の地



モンボナイの瀬



美深町

紋穂内橋



美深大橋下流上陸可

森林公園びふかアイランド
道北の新観光拠点を目指し、中世のヨーロッパをイメージした施設の整備が着々と進んでいます。

- 開設期間 5月上旬～10月下旬
- 利用料金 無料
- 設備 キャンプ場、トイレ、コテージ、チョウザメ館
- 問合せ先 美深町役場 ☎01656-2-1611
びふか温泉 ☎01656-2-2900

六郷テッシ
大岩地帯流れ複雑注意

手前で上陸確認のこと
至名寄



天塩川

音威子府村



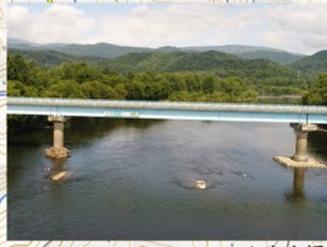
豊清水の瀨



斜めテッシ注意



中島岩盤(カブト岩)上陸可



小車大橋



小車大橋障害物



恩根内大橋

アラスカカーブ

瀨注意

豊清水の瀨
(ロード状、瀨に乗って
一気に中央突破)

減水時、瀨になる
(中央-左側通行)

岩盤あり

斜めテッシ注意
左岸側通過

楠遺跡

中島岩盤
(カブト岩)上陸可

洗濯岩

小さな瀨あり

小車の瀨
(瀨に乗って中央部通行)

障害物注意

500メートル
続く

松浦武二郎宿营地看板「オクルマトマナイ」
「松浦武二郎宿営の地」石碑
(1857年、安政4年)

アートヴィレッジ恩根内
「松浦武二郎天塩川ミュージアム」

恩根内

恩根内

旧橋脚注意

上陸可

恩根内テッシ

左岸側通過

ワンポイントアドバイス

たまに現れる瀨や急流を、楽しみながら下るには、流れに乗ってパドルを休めず一気に漕ぎ下ること。

楠遺跡

約千年前の縄文時代の住居跡です。昭和55年から4年間に及ぶ発掘で39軒もの家の跡が発見され、何世代にわたり人々が住んでいた事がわかります。

美深町

小車の瀨



松浦武二郎宿营地看板
「オクルマトマナイ」
「松浦武二郎宿営の地」石碑



恩根内テッシ



至名寄

至名寄

河口まで
113km

河口まで
112km

河口まで
110km

河口まで
108km

河口まで
107km

河口まで
106km

河口まで
105km

河口まで
104km

河口まで
103km

河口まで
102km

至中川

至中川



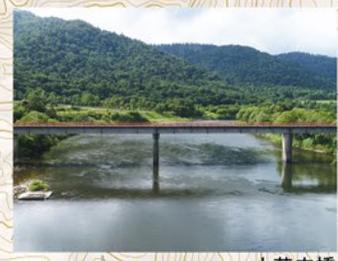
天塩川



ワンポイントアドバイス
止若内橋下流側左岸に、天塩川温泉とカヌーポートあり。中間の咲来市街との出入りは難しいかも。



カヌーポート



止若内橋

天塩川温泉
78年前発見され、道内でも珍しい硬質の飲用薬として親しまれている。

川の駅「中の島」まで7.5km

左岸ポート側流れが早い。注意!!



天塩川

ワンポイントアドバイス

前半、音威子府橋前の、広い河川部は右寄りコースを。市街地へは、橋前後の右岸から。



北海道命名之地碑



エコ・ミュージアムおさしまセンター BIKKYアトリエ3モア

エコ・ミュージアムおさしまセンター BIKKYアトリエ3モア

近代彫刻界の巨匠・砂澤ビッキのアトリエ3モアが「エコ・ミュージアムおさしまセンター」として甦り、館内にはビッキの作品が100点以上展示されています。

●開館期間 4月26日～10月31日(冬期間閉鎖)

●問合せ先 音威子府村字物満内55番地

☎01656-5-3980



岡穂内橋 上陸可
チニタの瀬
河口まで 81km
ポンピラ・チニタ夫婦岩

オジロワシ
83km

中川町 佐久橋まで17km
ナポートポートまで24km

命名の地看板あり
車で入れる



北海道命名の地看板



笹島大橋

笹島大橋

名寄国道

北大演習林

音威子府村

音威子府村

人口 742人 (H30.3現)
面積 276km² (H30.3現)

●明治37年に開拓され、天塩川流域の交通の要所として発展しました。

●森林の造成や林産加工に力を入れ、「森と匠のむら」として、ユニークな村づくりを目指しています。



音威子府橋



音威子府橋上流浅瀬注意



カヌーポート

北海道命名の地まで 8km
中川町 佐久橋まで25km
ナポートポートまで32km

川の駅「中の島」
河口まで 92km

至美深



天塩川

ヤマメ

ワンポイントアドバイス

このページの区間には橋がなく、エスケープできる箇所もありません。午後からは向かい風の日が多くなります。気合を入れて。

15
14



知良志内川

カステラの丘
サクラマス

至天塩

河口まで
69km

中州
70km

名寄国道
40

JR 宗谷本線
71km
72km

中川町

富和トンネル
涙の流れ

73km

74km

キムラの瀬

75km



カムイの瀬

中川町

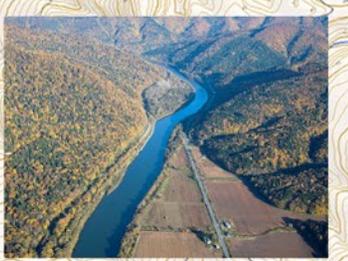
交通安全塔(標識有り)

音威子府以北では向風強し、
オープンシングルの場合
ダブルパドルを用意すると良い

中州
神路見本林

カムイの瀬

おぼろの滝
おぼろの滝



神路溪谷

神屋山

神路つり橋跡地

美しい河畔林
79km

78km

ベンチクンナイ川

ポンピラ・チノタ夫婦岩

80km

岡穂内橋
上陸可

河口まで
81km

至美深

至美深

天狗山



天塩川

ワンポイントアドバイス

佐久橋右岸にキャンプ適地あり。

旧橋脚の残り・流速流量
ワイヤー注意 左通過可

新間寒別カヌーポートまで14km
天塩大橋まで42km



ボンピラ・アクア・リズィング



カヌーポート



誉大橋

建設中
(H30.3現在)

小さな瀬あり



佐久橋

下流50m鉄筋が横
に張り出している
ファルト注意



佐久橋上流右岸上陸可能

ナポートポートまで7km

キャンプ適地
上陸可

全日本水切大会会場

大渦危険

中州地帯

中州地帯

高瀬の沈ポイント

大渦危険

オフィチャシ

大渦危険

サクラマス
アメマス
カラフトマス

0 500m 1km 1.5km

17
16
15



右の沢川

古市沢川

地養川

琴平川

サツコタン川

名寄国道

JR 宗谷本線

宗谷本線

至美深

至美深

富和

至天塩

Nタウン
パークゴルフ場

道の駅
なかかわ

WC 森林公園
(キャンプ可)
誉大橋

楼づつみ

Nタウンイベント広場

WC ポンピラ・アクア・リズィング
オートキャンプ場ナポート・ポート

WC カヌーポート

河口まで
60km

61km

62km

63km

64km

65km

66km

67km

68km

69km

70km

71km

天塩川

ワンポイントアドバイス
前半は中川町市街を通る。天塩川らしい風景が続く。

ペンケ山とパンケ山と利尻島
昔、天塩川の下流ポンピラにペンケヌプリ・パンケヌプリという二つの山があった。付近の人達にあげられていたこれらの山は、もとはつながっていたのだが、ある年の大津波のとき、その真中の部分が切れてしまった。そして、天塩川を流れ下って海にたどり着いた利尻島になってしまったという。

氷橋
冬、川面が凍ると渡船の運航はできなくなり、渡船場のある所では凍った川の氷を氷橋として利用していました。自然のままのものもありましたが、氷の薄い所にはソダを入れたり、雪や水をかけて氷を厚くするなどの補強策がとられ、馬ぞりなどかなり重いものでも通行できました。また、凍結条件の悪いところでは厚い氷をつなぎ合わせて氷橋を造ったと言われています。
※「ソダ」とは木の枝のこと。



3代替る中川橋
1代目の橋(上部、下部とも木橋)は昭和22年に完成したが、昭和26年5月の洪水により次々と各橋脚上部が流失し、このうちトラス部分は遠く下流のパンケ川口付近で発見されている。また、災害の採択となり27年4月に完成した2代目の中川橋(上部木橋、下部コンクリートパイル)は、28年4月の氷詰りの融雪水で相次いで橋脚が切断され、上部は次々と落下流失し、後のトラス部は天塩川の河口で発見されて(1年しかもたない橋)として話題となり、現在の3代目の中川橋(永久橋)がかけられた。



ポンピラ遺跡
かつての天塩川の川岸近くにあった、約1,000年前の縄文(さつもん)時代の家の跡が2カ所発掘されています。



人口 1,568人 (H30.3現)
面積 595km² (H30.3現)
●明治36年開基、天塩川とその支流の安平志内川の肥沃な土地を利用した農業と林業を中心に発展しました。
●天塩川の支流パンケナイ川では水産庁のさけます捕獲事業が行われています。



新間寒別カーポートまで14km
天塩大橋まで42km



ワンポイントアドバイス

中川町、天塩町、幌延町の三つの町を出入りしながら。ちなみに動物達には、この行政界は見えません。

天塩川の砂金

砂金掘りの人々は、開拓者の入植より早く天塩川に足を踏み入れていて、明治27年から産出の記録がある。これらの人々は砂金をももて唯一の交通路だった天塩川をアイヌの丸木舟で遡上してきたものであった。天塩川の全域にわたって広範囲に産出され、問寒別川流域で砂金、砂白金が刃乙部川、剣淵周辺の河川で採掘されていた。しかし、明治38年の日露戦争のため課税されるようになり、資源の枯渇と共に数年で半減するに至った。



問寒別川合流部 (サクラマス・アママスが釣れる)

カーポート 新問寒別カーポート

天塩大橋まで27km
右岸上陸・買出しは問寒別市街まで2.5km

右岸に中州がしやすい
右岸通行、流木、護岸に注意

歌内チャシ
かつての天塩川右岸にあるアイヌの人々が築いたチャシ(砦)です。半円状の空壕が発掘されています。

天塩川下流部
中川町をすぎてから河口までを指す。宗谷岬まで連なる宗谷丘陵が天塩山地まで延び、さらに日本海に近づく、宗谷丘陵の一部をなす丘陵群や台地、河谷低地などがモザイク状に分布する。



新問寒別大橋

牧場のパラ線が、川の中央まで貼り出している事有り、注意



歌内橋 至音威子府

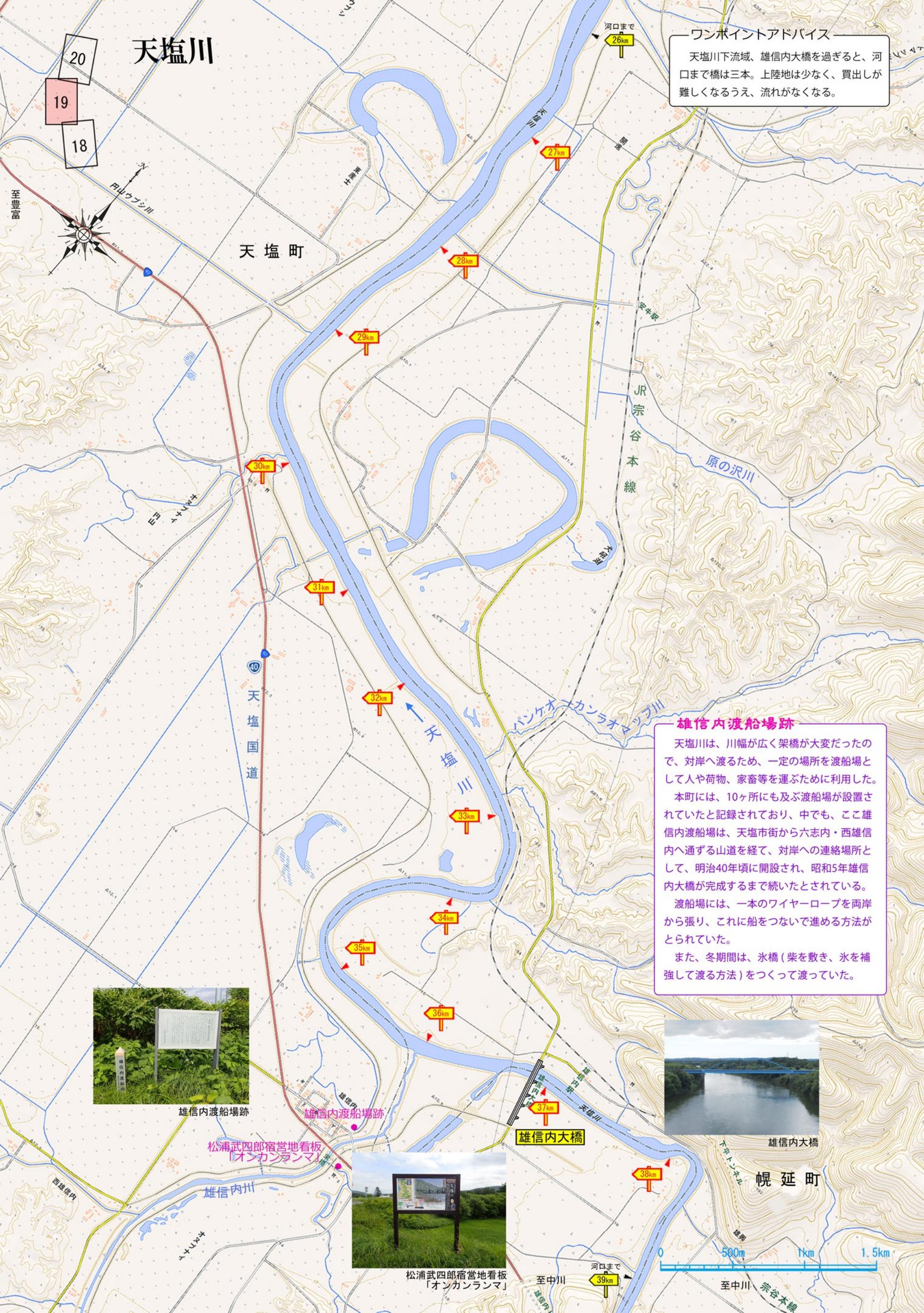
歌内橋

至音威子府



天塩川

ワンポイントアドバイス
 天塩川下流域、雄信内大橋を過ぎると、河口まで橋は三本。上陸地は少なく、買出しが難しくなるうえ、流れがなくなる。



雄信内渡船場跡
 天塩川は、川幅が広く架橋が大変だったので、対岸へ渡るため、一定の場所を渡船場として人や荷物、家畜等を運ぶために利用した。本町には、10ヶ所にも及ぶ渡船場が設置されていたと記録されており、中でも、ここ雄信内渡船場は、天塩市街から六志内・西雄信内へ通ずる山道を経て、対岸への連絡場所として、明治40年頃に開設され、昭和5年雄信内大橋が完成するまで続いたとされている。渡船場には、一本のワイヤーロープを兩岸から張り、これに船をつないで進める方法がとられていた。また、冬期間は、氷橋(柴を敷き、氷を補強して渡る方法)をつくって渡っていた。



雄信内渡船場跡



松浦武四郎宿营地看板「オンカンランマ」



雄信内大橋



雄信内渡船場跡



雄信内大橋

幌延町

河口まで 39km

至中川

宗谷本線

20
19
18

至豊后

天塩川

天塩町

天塩国道

JR宗谷本線

原の沢川

天塩川

雄信内大橋

松浦武四郎宿营地看板「オンカンランマ」

雄信内川

河口まで 39km

至中川

宗谷本線

天塩川

金田心象書道美術館

幌延町出身の書道家で、日展で文部大臣賞を受賞。又、芸術発展に貢献した人に贈られる最高の栄誉である芸術院賞を獲得するなど数多くの賞に輝いた、故金田心象氏の作品を展示した日本で初めての書道美術館です。

ワンポイントアドバイス

この付近より河口までは、体力勝負。川上よりの風だと良いが、海からの風だと進みが悪い。風が強い事が多いので、雨がさを帆の替りにすると上下風に乗って楽しめる。
天塩大橋をすぎると川幅も一気に広くなります。向い風、西風がふくとすぐ波立ってしまいます。風が強い場合は、中止する勇気も必要でしょう。

ここからほとんど流れなし
上陸可 (海からの向い風で大波注意)

風車
天塩大橋

天塩町「天塩川河川公園」
カーポートゴールまで18km



天塩大橋

建設中
(H30.3現在)

北緯45°ライン

松浦武四郎宿营地看板「サマカイシ」

幌延町総合スポーツ公園
(まなびックパークゴルフ場)



松浦武四郎宿营地看板「サマカイシ」

天塩下流部の気候

亜寒帯湿潤気候に属し、天塩では最寒期の1~2月の平均気温は-8℃前後、7~8月の最暖期の平均気温が17℃で、上・中流部と比較して年較差が5℃下流部の方が差が小さくなっており、寒暑の変化が少なくなっている。これは同じ亜寒帯湿潤気候(北西北海道気候)でも、天塩町が海岸に近いため比較的温暖なためである。

幌延町

人口 2,396人 (H30.3現)
面積 574km² (H30.3現)

「北半球ど真中! 北緯45度の町」のキャッチフレーズを掲げている町です。

地名「ほろのべ」は、アイヌ語の「ポロ」「ヌブ」の転訛であって「大平原」を意味している。その名のとおり西部には天塩川支流サロベツ川周辺に茫洋たるサロベツ原野が広がっている。



天塩川

ワンポイントアドバイス

流れはほとんどなく、海からの風が強い時は、川下りは困難に。

天塩町

天塩川河口付近

河口付近では、サロベツ川を中心にサロベツ湿地帯が広がる。
流域内の気候はケッペンの気候区分亜寒帯湿潤気候区域に属し、(日本の気候区分では北西北海道気候区) 気温の年格差が大きいのが特徴となっている。

● 海からの風が強い日は下るのは困難

浜里遺跡

ここから豊富町に至る海岸沿いの微高地のカシワ林の中には、約1,000年前の家の跡が四角くくぼんで何千軒とみられます。

幌延町

下サロベツ原野

湿原の植生

湿原の6~7月は寒冷地性植物の花が一斉に開花する時期であり、ハマナス、エゾスカシユリ、エゾカンゾウ、ノハナショウブ等が咲き乱れる。

● シジミ取り船が往来注意

● 春・秋にはガンカモ類が飛来

天塩町

木材の輸送

天塩川の中川から下流は、明治末期から大正初期にかけて筏流しによる木材の流送が盛んにおこなわれ、筏に組んで流送されてきた木材は網場で止められた。河口から8kmの所に網場があったという。

幌延町

● 築堤の上よりサロベツ原野と利尻富士が望める



利尻富士

河口まで

北緯45°ライン



至中川

至中川

至豊富

天塩川

ワンポイントアドバイス

満潮時は水が逆流するので体力が必要。



松浦武四郎宿营地看板「テシホ」



松浦武四郎銅像歌碑



天塩川歴史資料館



カヌーポート



天塩川河口



竪穴住居

天塩川口チャシ

牧草地の微高地にある高さ4mほどの小さなチャシ(岩)です。

川口遺跡風景林(左岸側)

オホツク文化期の遺跡で、竪穴式遺跡群が230基分布しており、復元された住居は、この中でも最も多い方形のものに復元したもので擦文文化期の遺跡と考えられている。

川口遺跡風景林

大潮の満潮時は水が逆流するので体力が必要。

天塩河口大橋を過ぎるとサケの捕獲場ありカヌーごと捕獲されないように秋にはサケの網があるので注意



天塩河口大橋

天塩河口大橋下流、左岸側にある奇木で、臨月のメノコの怨念が乗り移ったというアイヌの伝説が残っている



天塩川の夕日と利尻富士

天塩町

人口 3,161人 (H30.3現)
面積 353km² (H30.3現)

- 天塩川と日本海が寄り添うように河口に天塩町があります。
- 「赤レンガ」として親しまれた旧役場を「天塩川歴史資料館」として、一般開放しています。
- 「蝦夷の三絶」の一つであるヤマトシジミ漁が盛んであり、特大で30mm以上にもなります。

天塩町

天塩川の夕日

天塩川河口部に広がる広大な芝生を有する河川公園。天塩川・日本海の向こうに利尻富士を望む開放感ある景色。夕日の美しさは圧巻。



名寄川

- 26
- 25
- 24
- 23

ワンポイントアドバイス

名寄川のキロポストの数字は、天塩川との合流点までの距離。モサナル橋より共和橋までは、落差もあり、細い峡谷部もあり上級者向け。非常に楽しいテクニカルなところ。

夏はほとんど歩くことになる

30km

遼音淵

「カヌーこわしの谷」
幅1メートルも無い深さ10メートル
「パチンコの流れ」

渡取おかしな流れ

左岸スタート可
これより上流の川下りは危険

モサナル橋

モサナル遺跡

テレケウシ (サマイケルカムイの足跡)

危険注意!!

幸成橋

33km

天塩川との合流点まで

34km

「恐怖の2mの滝」

ニジマス

然別橋

モサナル遺跡

約1万年前の先土器時代の道内でも代表的な遺跡です。昭和38年の発見以来、5回の発掘調査が行われました。石器の材料となる珪岩がすぐ近くで産出するのも特色です。

下川鳴る石

新第三紀中新世(2,500万年前~1,000万年前)の火山噴出物で、サナル溶岩といわれる流紋岩の球であって、直径が数ミリメートルから数センチメートルのものが多く、手に取って振ると「サラ、サラ」と音を発する。これは空洞内に晶出している石英が剥離する際に発する音である。

一の橋

西興部村

至興部



モサナル橋



幸成橋



然別橋



一の橋

名寄川

はるにれ

樹齢600年(直径136cm、樹高23m)と推定され、下川簡易教育所の前に切り残されたもので、現在町立下川小学校校舎前にそびえている。

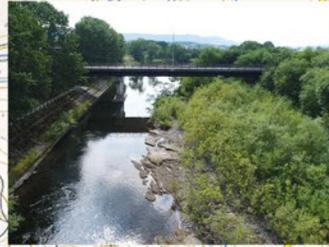
昭和43年9月に北海道100年記念事業の名木・美林の選定にも名木として選定され、下川小学校開校記念保護樹木としても指定されている。

ワンポイントアドバイス
天塩川との合流点まで28km地点の下流側と、25km地点に頭首工あり。後半に下川町市街を通過。上流は落ち込みも多くテクニカル!!

毘沙門天立像

平安初期の作(作者不明)で、昭和25年2月10日岡山県重要文化財に指定され、倉敷市勝福寺に安置されていた木彫等身大の仏像47体中の1体である。高さ約250cmの一木造りの立像で「兜跋毘沙門天」と称する特殊な形式をしている。

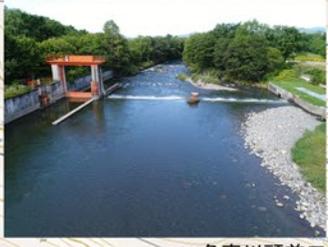
昭和31年12月大福寺住職の計らいにより、町民の福利繁昌を願って大福寺の本尊として勧請帰属を受けたものである。



御料橋



中央橋



名寄川頭首工



三の橋



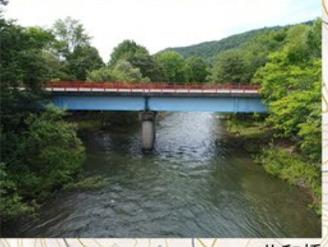
由仁内橋



川向頭首工



二の橋



共和橋

下川町
人口 3,329人 (H30.3現)
面積 644km² (H30.3現)
●北西にピヤシリ、南東のウエンシリの連山に囲まれた盆地で、名寄川が中心を走る。
●町の90%を森林が占め林業と農業が基幹産業です。



至西興部

名寄川

26
25
24
23

名寄市

ワンポイントアドバイス
一箇所頭首工あり。過ぎてほどなくすると、
下川町から名寄市に入る。



七線橋



佐藤正克越冬の地



至美深 栄橋 天塩川との合流点まで 11km



栄橋

新生川

12km
佐藤正克越冬の地

七線橋

拓進川

平和川

河畔林の
いるのは
注意して

松ノ川

13km

朝日川

九線川

14km



上名寄チャシ跡

上名寄チャシ跡

(ここより下は初心者向き)
(アカハラ)ウグイ

上名寄頭首工



上名寄頭首工

左岸スタート可

左岸ボーケーシ

16km

名寄

17km

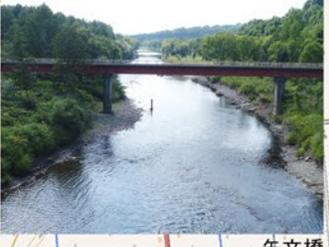


北風磯吉生誕の地

「北風磯吉」生誕の地

矢文橋

18km



矢文橋

上陸可

岩盤地帯
(右岸倒木注意)

19km

上名寄郷土芸能 (麦や節、郡上節、こだいじん)

明治34年に岐阜県郡上郡高鷲村から上名寄地区に入植した開拓者が、開拓の苦しみの中で故郷をしのび、唄い踊られ今日まで伝えられてきたものである。
昭和39年10月に町の文化財として指定された。

下川
国道

岐阜橋

天塩川との合流点まで 20km



岐阜橋

下川町

至西興部



名寄川

ワンポイントアドバイス
 キロポスト7km地点に頭首工あり。旧橋脚や堰に気をつけて。秋にはサケの産卵が見られるかも。



明神子がつっぱの像



名寄日進カーポート



ピヤシリ大橋



パークゴルフ場



名寄川鉄道橋



東橋



真敷別頭首工



幕別橋



アイヌ民族一同の墓



栄橋

人口 27,867人 (H30.3現)
 面積 535km² (H30.3現)
 ●市中央を南北に貫流する天塩川と東方から天塩川に流入する名寄川に囲まれています。
 ●モチ米中心の米の北限地帯として知られ、寒暖差70℃という条件の中、ビートやジャガイモなどの畑作が盛んです。



北のかけ橋

曙橋

名寄大橋

恵名大橋

ピヤシリ大橋

日進橋

名寄川鉄道橋

東橋

真敷別頭首工

幕別橋

栄橋

名寄鈴石
 褐鉄鉱(かってつこう)という鉱物の一種。鉄サビの固まりのような色で、ほぼ丸く、ピンポン玉からこぶしほどの大きさです。約10万年前にできた丘陵や台地の土中に産出します。
 外の皮は固くなり内側の核となった粘土や砂がくずれて、振ると「カラカラ、シャンシャン」と音がするので「鈴石」と、命名されました。

エゾクロテンがいる
 普通、平地から山岳地帯の森林に生息し、主に夜行性である。主に動物食だが、木の葉、果実も好んで食べる。樹洞や自然の岩穴を利用して休息する。

朋来の瀬
 急な流れの中に岩がある
 旧橋脚の鉄骨があり危険
 大岩多し、右岸可
 秋はサケの産卵床となる

コンクリート護岸に注意

エゾクロテンがいる

アカゲラがいる

7月、8月は全体的に浅瀬が続く
 アオサギコロニー有り、静かに!

アオサギ営巣地
 (静かに通過)

カヌー練習場として最適

アイヌ民族一同の墓

アオサギがいる
 静かに!

28
27
21

サロベツ川



パンケ沼

強風時や向かい風の時は波が高くなるので危険!

駐車場、トイレ有り
パンケから音類橋間の出発点に
パンケからペンケ周遊の出発地点
パンケ～音類橋(片道2時間)
パンケ～パンケ(往復5時間)



音類橋



幌延ビジターセンター

幌延ビジターセンター
山小屋風のウッディーな建物で自然を学び親しむための情報施設です。



長沼

北緯45°ライン

日本海

音類橋

橋下への取付道路があり、カヌーの乗り降りに良い。

流れがほとんど無く、上流へ遡って漕ぎあがる
ことができるので、車の回収が不要。ただし、
途中で上陸できるポイントがほとんど無い。
シジミ漁の漁船の往来があるので注意のこと

サロベツ川の鳥類
サロベツ原野は野鳥類が豊富で、天然記念物に指定されているオジロワシ、ヒシクイ、マガンの他、ミコアイサ、キンクロハジロ、ヨシガモ等の珍しい鳥が見られる。また、アカエリカイツブリ、マガモ、クイナ、ノゴマ、オオジュリン、エゾセンニュウ等数多くの種の繁殖が記録されている。

サロベツ川の魚類
サロベツ川には、淡水魚としては大型の“イトウ”の生息が確認されている他、イトヨ、エゾトミヨ、トミヨが生息している。
天塩川下流及びサロベツ原野の沼では、魚類ではないが二枚貝のヤマトシジミが多数生息しており、漁業対象として注目されている。

下サロベツ原野

幌延町

天塩川



サロベツ川

28
27



開運橋

橋の下より出発できるが
幌延町音類橋まで上陸地点なし



開運橋

利尻礼文サロベツ国立公園
日本最北端部に位置し、抜海、稚咲内海岸、利尻礼文の両島及びサロベツ原野を含む公園です。

サロベツ原生花園
日本最北の国立公園「利尻、礼文、サロベツ国立公園」内に、サロベツ原生花園があります。
総面積23,000haの広大な湿地帯で夏期にはエゾカンゾウ、ワタスゲ、ネジリナなど100種類以上の花が咲きます。
毎年7月上旬にサロベツ花まつりが行われます。

サロベツ原野ビジターセンター
サロベツの四季を上映したスライドなどがあります。

豊富温泉
弱アルカリ性で高張性の温泉は肌にやさしく、温泉成分が体内に浸透しやすいといわれます。成分に多く含まれる重曹・ホウ素は皮膚を綺麗にする・殺菌効果が高いという特徴があります。また豊富温泉の最大の特徴である油分は保温保湿効果が高いといわれ、乾癬やアトピーに対しては、油分に含まれるタールが抗炎症作用を発揮すると考えられます。

豊富町
人口 3,993人 (H30.3現)
面積 521km² (H30.3現)
●サロベツ川の流域に23,000haの大湿原、サロベツ原野があり、夏には100種類以上の花が咲きます。
●日本海沿岸には原始砂丘があり、そこには大小いくつもの湖沼があります。

豊富町

上サロベツ原野

サロベツ川

下サロベツ川

ペンケ沼

ペンケ沼への入口



ペンケ沼

下サロベツ原野

幌延町



パンケ沼

剣淵川

29

至剣淵

川底にブロックあり
両サイドがルート

松岡橋



和寒町

北栄橋

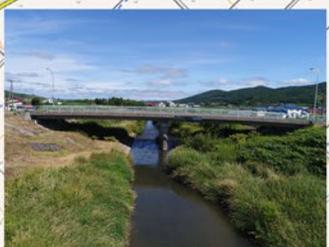
橋脚の左側がルート

辺乙部川合流地点までは
金体的に浅いため水が
少ない時はポーテージ



寒川橋

上陸可



北栄橋

寒川橋

恵水観音像と恵水碑

恵水観音像と恵水碑
天塩川上流部と剣淵川沿いに広がる水田に
岩尾内ダムを水源とした、かんがい用水施設
が完成したのを記念して三笠山自然公園内に
建立されています。



南丘大橋

南丘森林公園

剣淵川上流部にある園内の湖ではシーズン
には、アウトドアスポーツの拠点として、カ
ナディアンカー愛好者やキャンプ、釣りを
楽しむ人たちが賑わいます。

南丘大橋

南丘森林公園
南丘貯水池

5月5日カーナーの日会場

カーナーキャンプ可

水 P WC



南丘森林公園



剣淵川



和寒町

人口 3,461人 (H30.3現)
面積 225km² (H30.3現)

- 町の南には石狩と天塩の境となる塩狩峠があり、北へ行くにしたがって低くなり、名寄盆地へと開けています。
- スポーツの町を宣言して、スポーツ活動を通じた観光開発を進めています。

至士別

剣静橋

南大橋

カワセミがいる
(静かに通過)

●剣和大橋～剣静橋間は
中島が多い

剣淵町

名寄国道

道央自動車道

剣和大橋

右回りの瀬
(右側から入って左にでる)

三段の落ち込み
ここでは中央を突破すること。
剣淵川最大だがスピードがあれば
は問題ない(ただし、ポーティング
の時は早めに上がる事)

剣淵川
悠遊川下り
カヌーポイント

日松橋

日松橋

JR宗谷本線

松岡橋

●川底にブロックあり
両サイドが通行可

北栄橋

●橋脚の左側がルート

寒川橋

●スタート可

和寒町交流施設
ひだまり
(分庁一学校開催地)

和寒町

道央自動車道

道央自動車道



至比布



南剣淵公園

風丘線用水路

シランナイ川

剣和線用水

川

剣淵川

至士別 ゆったりとした流水が続く。

南進橋のあたり初心者は、
左側を通行

4月から6月にかけて変化に富んだ
川下りが楽しめる。初心者可！

しんぼう流
このあたりは流れがない

八線橋
元旦の川下り乗り場
八線

絵本の館

平成3年、役場庁舎を改修し、開館。世界
各国から1万冊以上の絵本や原画が集められ
ています。

桜岡公園

温泉保養施設「レークサイド・桜岡」も
オープンし、桜岡湖を中心に夏はヨット、
カヌーを楽しむ人たちが賑わいます。
又、道北有数の釣り場としても知られて
います。

剣淵町

人口 3,152人 (H30.3現)
面積 131km² (H30.3現)

- 上川支庁のほぼ中西部に位置し、中央を天塩川の支流剣淵川が流れ、その流域に平野が広がっています。
- 桜丘湖周辺を水と森林に親しむ地域にしようと整備事業が進められ、ヨットやカヌーを楽しむ人達で賑わっています。

このあたりから
川幅が広がる

剣静橋
剣淵町へはここから

剣淵町

至和寒

至和寒

0 500m 1km 1.5km

大滝川



剣淵川

6
32
31



松浦武四郎宿营地 (リイチヤニ)



松浦武四郎宿营地看板「ケネフチ」

「松浦武四郎宿营地 (リイチヤニ)」
● 松浦武四郎宿营地看板「ケネフチ」
春先は渡り鳥の休憩所
オジロワシなどがみられる。

❏ せり出したヤナギの枝に注意!

南側に木が無いので注意! ❏



観月橋



カーポート



名越大橋

難波田橋

観月橋

不動大橋

名越大橋

南進橋

下北大橋

士別橋

つくも 自在飛び石 (落差1.2m)
(早めに左岸ポーチに
通過する時は万全に!)

エゾモモンガがいる
士別神社

つくも水郷公園

士別市役所

旭川建設管理部
士別出張所

名寄道

宗谷本線

公園

公園

公園

公園

公園

公園

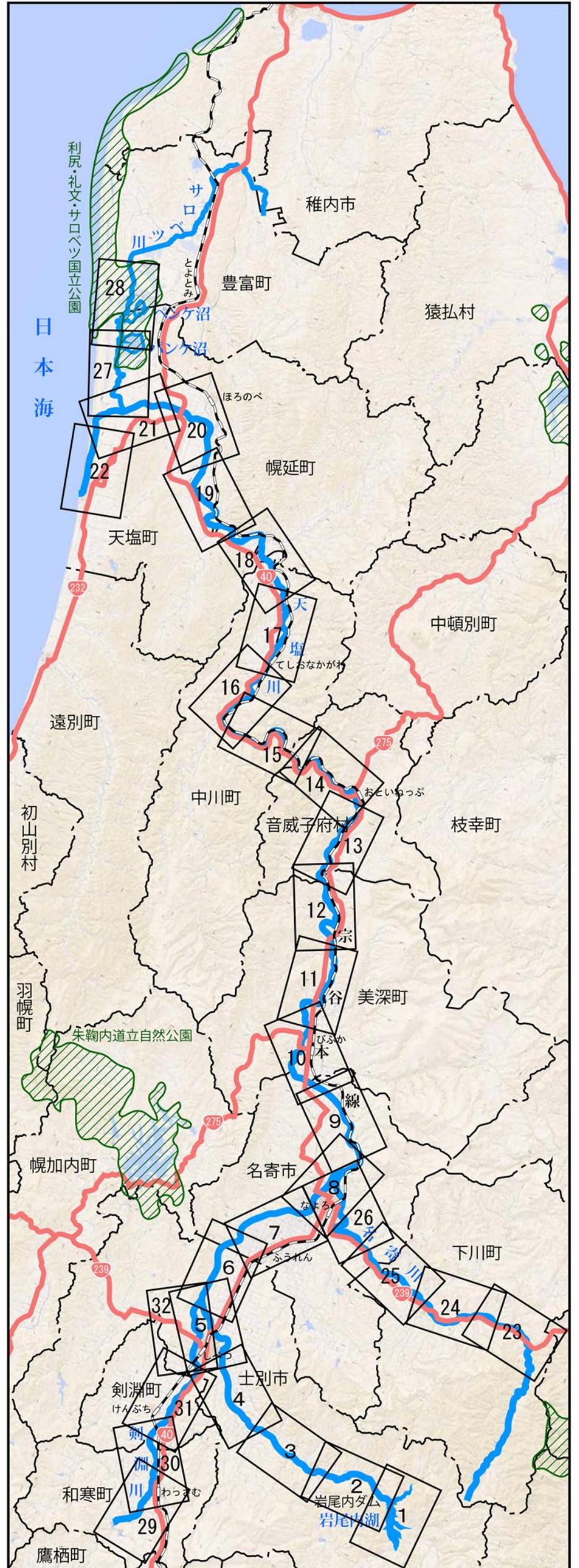
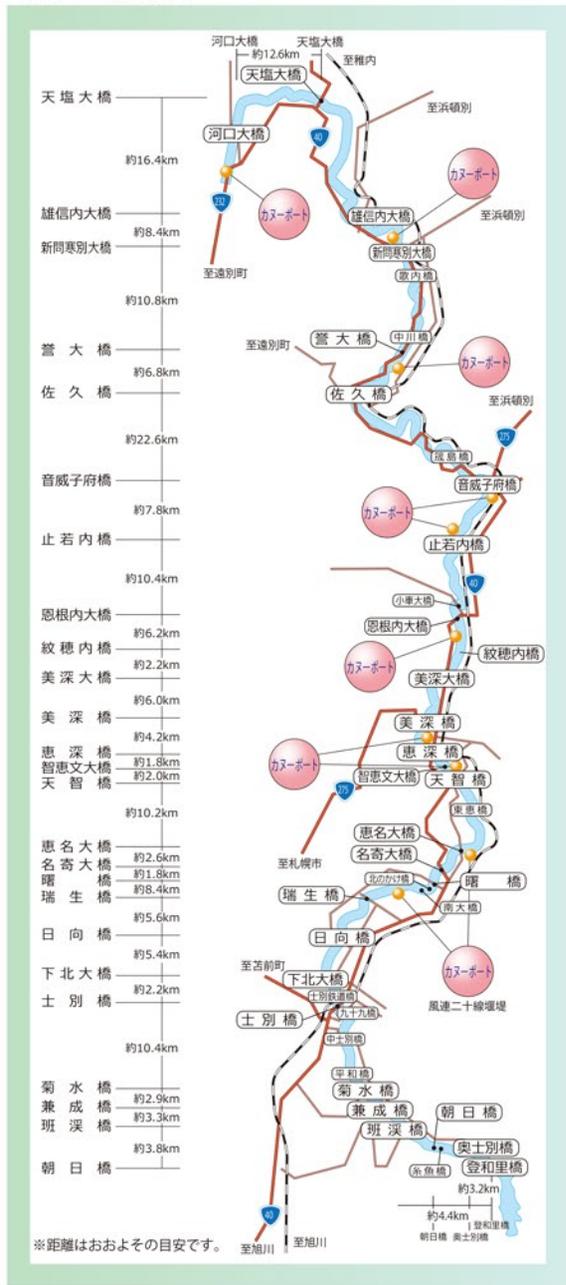
公園

公園



TESHIO RIVER

カヌー便利図



凡例

「この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の電子地形図(タイル)を複製したものである。(承認番号 平28情復、第995号)」

表示	項目	表示	項目
	河川		瀬・急流
	河川(水深30cm未満)		上陸適地
	国道		キロポスト
	主要道路		親水施設
	J R		駐車スペース
	市町村界		キャンプサイト
	橋		トイレ
	堰堤(頭首工)		水飲場・水道
	護岸		公共機関
	カヌーポート		病院・診療所
	ツアーアドバイス		温泉・浴場
	ツアー注意箇所		コンビニ・店舗

カヌーツーリング等でこのリバーマップを使用する場合、自然環境の変化や水量により河川の状況は大きく異なる場合があります。

下見等、事前に川の調査を行い、安全なツーリングのための参考資料としてください。

なお、万が一事故等が発生しても、当方では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。